

# ひだごぼ真宗教化センターだより 2022年6月号

Shinron  
S500  
S800

南無阿弥陀仏  
人と生まれたことの意味をたずねていこう

発行日:2022(令和4)年5月27日 第23号 発行者:飛騨御坊真宗教化センター長・高山別院輪番 三島多聞  
高山市鉄砲町6 Tel. 0577-32-0776 web http://hidagobo.jp takayama@higashihonganji.or.jp

## 飛騨学場今昔 僧侶の教学研鑽の場として

### ■飛騨学場のはじまり

飛騨学場は、明治3年、靈寿院勝縁が別院境内の本山総会所(現在の鐘樓堂の裏あたり)に「真宗学問所」を創設し、従来の臨時的な講習を組織的な研修機関に再編成したのがその始まりである。従来の臨時的な講習(以前は、学場の時期は定まっていなかった)とは言っても、文化文政のころには、すでに本山高倉学寮から講師の派遣を受けて研修が行われており、明治初年頃までには、助教や寮司(地元講師)などの役を得て地元の講師による講義も行われていた。この文化文政からと見れば、飛騨学場の歴史は約200年ということになる。



御坊会館に掲げられる靈寿院勝縁揮毫の『学法場』の扁額

### ■多様なテーマと大衆への開放

高山県知事の宮原大輔は、高山御坊に新たに開設された真宗学問所に対して好意を寄せ、積極的な支援を惜まず、広く大衆にも開放していくことを建言した。

明治末期には、飛騨学場の講師として高山別院に来院した学匠は、当時の宗学の権威者たちで、僧分を対象に、宗乗、余乗などの教学の専門的な学びの場が開かれていた。またそれだけに

止まらず、一般市民にも開放し、門徒のために学場開設期間中に法座を開いて教化の浸透をはかった。戦後、施斎経及び説教として定着している。

その他にも課外講座を設け、例えば思想問題、農村問題、郷土史、衛生問題など地元の名士が出講し講座が開かれている。大正期には同和問題、神社問題も取り入れられた。はたまた英語講座も開いている。一般市民にまで開かれた「飛騨学場」の影響もあって、「高山別院」の正式名称は「飛騨御坊」という親しみのある名称へと変わっていった。

### ■教学と教化(学場と御回壇)

「教学と教化(学場と御回壇)」こそが御坊様の命脈である。地域教化の土台となっている。明治27年、新たに「飛騨学場規則」を制定。昭和9年には刷新されて委員会制度となり衆議によって運営されることとなった。この時、高山教区は3つの組で構成されていたが、昭和15~6年頃に現在の形となった。戦時体制における諸連絡の迅速化のためと思われる。現在、組教化委員会は、諸連絡はもとより教化についてもよりまとまっているが、反面、組の格差も問題となっており、荘川・白川両組は合併したことである。学場は組を超えての「教学」の場となっている。ならば組を拡大しての「教化」の展開ができないか。帰敬式・同朋唱和・青少幼年の三本の教化の受け皿は、大きいほうが力となる。

学場は明治25年には「得度調査施行許可願」を本山に申請し、一定の研修を積んだ者(毎期学場研修期間を30日以上実施を条件)に許可された。昔の学場期間は1カ月に及んでいたことが知られる。その内、高倉学寮、大谷大学等、学事制度が充実してくるのにしたがって、学場期間も次第に短期間となっていった。

### ■教師養成という使命に立つ飛騨学場を

戦後、学場には「第二部」と称して寺院子弟を対象に教育を行った。「飛騨学場」の原点は「教師養成」にあった。現今、寺族子弟の教育、教師養成の大切さが問題となっている。ここを疎かにすると、早晚、真宗教化は成り立たなくなる。平成になって学場規則を改正し、その「目的」では「この飛騨学場は教区内僧侶及び寺族の教学を高め、教化の進展に寄与することを目的とする」とあるが、「教師養成」という使命感の匂いがさらに強く打ち出されていくことが望まれる。



「飛騨学場」講義の様子 コロナ感染により一昨年は休場、昨年は規模縮小となったが、今年は、8月1日から5日の従来の日程で開場が検討されている。

靈寿院勝縁…本願寺第21代嚴如上人の弟。明治3年、照蓮寺第18世として高山御坊に着任。元禄16(1704)年に照蓮寺第17世一乗が照蓮寺を本山に返して以来160年を経ていた。その間、輪番が高山御坊に赴任していたが、靈寿院は住職として着任し、大正13年までの57年間、飛騨の真宗文化と学問と教化に尽くした。御坊会館仏間の扁額『学法場』は靈寿院の揮毫である。



高山別院輪番  
飛騨御坊真宗教化センター長  
三島 多聞

## ★センター・別院からのお知らせ★

※各行事は、コロナ感染の状況により中止や変更になる場合があります。

### 共に仏弟子となる-帰敬式法座を開催します

飛騨御坊真宗教化センターでは、2022年11月3日に執行される高山別院報恩講での帰敬式受式者を対象とした、「帰敬式法座」の開催に向けて準備を進めています。

「帰敬式法座」は、単に帰敬式の受式者を増やすことを目標としているのではなく、飛騨地域における真宗文化の底上げを目的とした事業です。この目的達成のためには、組、寺院、そして寺族一人ひとりの積極的な関わりがなければ、実現は不可能であります。

また、帰敬式の意義を受式者各人が受けとめ直すとともに、住職が法名を提示し、授与されるという御仏事を担っているという自覚と、その責任を受けとめ直す機縁となることが願われることでもあります。

「帰敬式法座」については、改めて6月上旬に開設通知をさせていただきます。申込等、詳細については、6月末にご案内いたしますので、この取り組みの趣意をお汲み取りいただき、奨励にご尽力賜りますよう、お願いいたします。

### 帰敬式法座 第3回スタッフ学習会

5月19日、来年度開催される帰敬式法座の第3回スタッフ学習会が、帰敬式法座スタッフ及び組長の出席により開催されました。今回は「第1回法座の持ち方について、法名の意味の伝達」をテーマに、三木朋哉氏(育成部会幹事)の問題提起による座談と、班別座談で実施されました。

学習会後のスタッフ会議では、募集チラシの確認がなされるなどの準備も進められ、いよいよ来年度の講座開催となります。

### 第2回「是旃陀羅」問題学習会を開催

去る5月23日、昨年度に引き続き第2回「是旃陀羅」問題学習会が行われました。

今年度は、本山教学研究所の中山善雄研究員を講師に迎え、『観経』『観経疏』の思想的背景を講題に、27名(岐阜地区オンライン7名、事務局6名を含む)の参加のもと開催され、熱心な質疑応答も行われました。

講義では、善導の意図は、「旃陀羅」についての註釈ではなく、「是旃陀羅」についての註釈であり、差別的な名称で呼ばれることによって、差別される側に差別される理由があるかのごとく実体化される構造を描いていること。

一方、『観経』には差別として機能する言葉がありながら、差別を超える仏意がある。けれども、読誦するとき「痛い」と感ずる人がいるという二律背反の課題があるのだ、と述べられました。

### 佐奈姫忌法要のご案内

日時:6月26日(日) 13:30~  
会場:佐奈姫墓所・松本公民館  
法話:三島多聞(別院輪番)

別院から送迎があります。現地には駐車場がありませんので、参拝される方は、午後1時までに別院までお越しください。



### 中高生の法語揭示



## 驒御坊を中心道場として、今年も御回壇が実施されてまいります

今年度御回壇テーマ 慶讃法要テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」

御回壇は、飛驒御坊(高山別院)が主体となって、別院の崇敬全寺院(会所)を対象に行なう重要な教化事業です。「飛驒真宗門徒の信条」(信条第5条)「飛驒御坊を中心道場として護持し、法灯を相続します」の具体的実践の場であり、報恩講に次いで大切な行事です。

今年度は特に、来年春にお迎えする「宗祖親鸞聖人御生誕850年、立教開宗800年慶讃法要」に向けて、「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」のテーマのもと、帰敬式・立教開宗・真宗門徒の意義をお伝えしてまいります。

### ■6月以降の御回壇開催予定

組	会所	期日	時刻	組	会所	期日	時刻	組	会所	期日	時刻
<b>2022年6月</b>											
高山1	蓮乗寺	12日(日)	午後1時半	荘白川	蓮光寺	20日(土)	午後7時半	清見	満成寺	4日(日)	午後7時
高山1	真蓮寺	19日(日)	午後1時半	清見	一念寺	20日(土)	午後7時半	高山2	了心寺	4日(日)	午後7時半
益田	光雲寺	26日(日)	午前10時半	高山1	福寄同行	20日(土)	午後1時	清見	西正寺	5日(月)	午後7時半
益田	賢誓寺	26日(日)	午後1時	高山1	瓜巢同行	20日(土)	午後2時	吉城	願徳寺	8日(木)	午後1時半
<b>7月</b>											
益田	頓乗寺	2日(土)	午後1時半	清見	西光寺	21日(日)	午後7時	荘白川	蓮勝寺	11日(日)	午後1時
清見	西方寺	2日(土)	午後7時	清見	了因寺	21日(日)	午後7時	高山1	不遠寺	11日(日)	午後1時半
高山2	玄興寺	3日(日)	午後1時	荘白川	敬勝寺	22日(月)	午後7時	吉城	浄慶寺	11日(日)	午後1時半
高山2	速入寺	3日(日)	午後1時半	高山2	誓願寺	24日(水)	午後1時半	高山2	還来寺	18日(日)	午前10時
益田	妙覚寺	9日(土)	午後1時	荘白川	明善寺	25日(木)	午後7時	吉城	誓願寺	18日(日)	午後1時
益田	永養寺	9日(土)	午後1時	朝高	円城寺	27日(土)	午後1時半	荘白川	浄念寺	24日(土)	午前11時
朝高	西教寺	10日(日)	午前10時	朝高	常照寺	27日(土)	午後1時半	高山2	随縁寺	24日(土)	午後1時半
高山2	往還寺	10日(日)	午後1時半	清見	了徳寺	27日(土)	午後7時	清見	恵林寺	25日(日)	午後2時
益田	浄福寺	13日(水)	午後1時	朝高	長円寺	28日(日)	午前10時 午後1時半	高山1	了泉寺	25日(日)	午後2時
益田	桂林教会	13日(水)	午後1時	吉城	宝林寺	28日(日)	午後1時	吉城	西念寺	25日(日)	午後1時半
益田	慈雲寺	17日(日)	午後1時	朝高	寶蓮寺	28日(日)	午後1時半	<b>10月</b>			
高山2	久々野教会	17日(日)	午後1時半	清見	蓮徳寺	28日(日)	午後1時半	高山2	宝円寺	9日(日)	午後1時半
益田	桂林寺	19日(火)	午前10時	高山1	専念寺	28日(日)	午後7時	荘白川	了宗寺	29日(土)	午前10時
朝高	大徳寺	23日(土)	午後1時半	荘白川	宝蔵寺	31日(水)	午後1時	<b>11月</b>			
<b>8月</b>											
高山2	秋声寺	8日(月)	午後1時半	<b>9月</b>				高山2	浄願寺	13日(日)	午後1時半
荘白川	常德寺	18日(木)	午後7時半	吉城	聖圓寺	3日(土)	午後2時	<b>2023年1月</b>			
荘白川	浄楽寺	19日(金)	午後7時半	清見	長林寺	3日(土)	午後7時	高山1	暎芳寺	14日(土)	午後4時
荘白川	法蓮寺	20日(土)	午後10時	吉城	浄永寺	4日(日)	午後1時	<b>3月</b>			
高山2	福成寺(山三)	20日(土)	午後1時半	吉城	南春寺	4日(日)	午後1時半	高山2	円徳寺	26日(日)	午前10時
<b>9月</b>											
<b>2023年6月</b>											
※5月25日現在で、期日が決定している会所のみ掲載。											

### 『高山市民時報』ミニ法話『響』6月の寄稿者

達 顕信 (教務支所 所員)  
 窪田 純氏 (高山2組圓徳寺住職)  
 上清水信男氏 (高山2組西蓮寺衆徒)  
 細川 宗徳氏 (高山1組蓮乗寺住職)

**web ひだご坊でも「一口法話」配信中!**

※印刷したものの郵送をご希望の方は、教務支所までご一報ください。

### 東本願寺出版物の教務支所での取り扱い終了について

2021年度末(6月30日)をもって、教務所、教務支所での東本願寺出版物の取り扱いを終了いたします。

今後は東本願寺ホームページから直接注文していただくか、教務支所にご連絡いただき、本山へ発注し、支所での受け渡しとなります。大変ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

なお、見本のみ展示しておりますので、気になる本があればぜひお問合せください。ご不明点は高山教務支所(0577-32-0776)までご連絡ください。

## 飛驒御坊真宗教化センター・高山別院 2022年6月行事予定 ※コロナ感染の状況により中止や変更になる場合があります。

日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区	会場	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院・教区	会場					
1	水	19:00	組 益田組真宗講座		18	土		組 高山1組追弔会	本堂					
2	木	13:30	組 吉城組門徒会研修③	誓願寺	19	日								
		13:30	教 解放推進協議会公開学習会(訓覇浩氏)	高山教務支所	20	月								
3	金	13:00	別 三日のご坊 法話:上清水信男氏(西蓮寺衆徒)	本堂	21	火	19:00	組 高山2組同朋総会	御坊会館					
			セ 青少年部会	センター室	22	水								
4	土				23	木		組 高山1組後期教習(～25日まで)	東本願寺					
5	日	7:00	別 半日華					組 高山2組後期教習(～25日まで)						
		13:00	組 高山2組追弔会・第3回組門徒会研修会	本堂・御坊会館	24	金			高山支所					
6	月	13:30	教 解放推進協議会(高山) 輪読会	高山教務支所	25	土	7:00	別 半日華						
7	火	13:00	教 岐阜支部坊守基礎講座 Web	高山教務支所	26	日	13:30	別 佐奈姫忌	松本公民館					
8	水	13:30	セ 企画会議	研修室	27	月	13:00	別 親鸞聖人お逮夜	本堂					
9	木	19:00	組 高山一組親鸞教室	研修室			14:00	セ センター総会	研修室					
10	金						19:00	教 教化研究所	研修室					
11	土	13:00	別 大谷婦人会定例 法話:輪番	御坊会館	28	火	13:00	別 親鸞聖人御命日 法話:三島見らん氏(西念寺住職)	本堂					
12	日	13:00	別 納骨経	本堂	29	水		教 総合企画室	岐阜高山教務所					
13	月	7:00	別 前住上人ご命日	本堂	30	木	15:30	組 高山1組組会	研修室					
		13:30	組 高山二組組会	研修室	<b>2022年7月 ※15日ごろまでの掲載とし、定例行事は省きます。</b>									
14	火				日	曜	時間	ご坊センター・高山別院	日	曜	時間	ご坊センター・高山別院		
15	水	7:00	別 半日華		5	火	13:30	教 高山支部坊守会総会	12	火	14:00	セ 帰敬式スタッフ会		
		14:00	教 高山御遠忌推進委員会総会	高山教務支所	6	水	19:00	組 益田組門徒会研修会③	13	水	13:00	教 教区財務委員会		
16	木	13:30	教 高山支部坊守会研修会	高山教務支所							15:00	教 参事会・常任委員会		
17	金	14:00	教 高山地区財務小委員会	高山教務支所	7	木		教 教区監査						